

議題|意見一覧

ページ番号	事業No	事業名	意見
13	第1章-8	高齢者運転免許証自主返納支援事業	本事業の目的が高齢者の運転による交通事故の防止ならば、指標名にある「在宅要介護者の～」はやや限定しすぎる記述ではないか。指標を「高齢者の運転による自動車事故件数の減少」または「八千代市在住高齢者の運転免許証自主返納件数」に変更することを検討してもらいたい。
22	第2章-4	外国語指導助手派遣事業	・派遣人数を増やす目標に進んでいない原因や障害を精査し、少しずつでも増員を実現してもらいたい。 ・限られた中で語学の習熟にどれほど期待できるかは難しいが、外国人と直接コミュニケーションを取る機会が多くなることは望ましい。
23	第2章-5	コンピュータ教育事業	学校でのコンピュータ教育が家庭での使用方法や利用状況、使用環境の格差を考える機会になれば良い。
36	第3章-13	通学路整備事業	交通標識が街路樹によって見えにくい所や歩道の植え込みが伸びた所は、人や車の飛び出しが気かりである。地域の人の協力だけでは及ばないところもあり、行政の対応が求められる。
62~65	第4章-18~21	4事業	4事業の評価指標が全て「都市計画道路の整備」になっているが、各事業の達成状況を評価する場合の指標とはならないのではないか。「用地取得率」などの指標のほうが評価しやすいのでは。
88	計画の推進-13	庁舎建設事業	議場の市民活用を含め多目的な利用に対応したフレキシブルな空間として、広く市民にも親しまれる議場とし、投票率の向上につなげてほしい。

【その他意見】

項目	意見
第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり	・高齢者支援に関し、公共機関への循環バスや歩道の整備が進むことによって、歩行による自主的な行動を推進できるのではないか。 ・介護保険に関し、当事者とならないと制度や内容の全体が把握しづらいので早くから関心を持って理解できる工夫が必要ではないか。
第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり	・義務教育における学校の統廃合や学区の変更により子供会など地域による支援活動が衰退しないよう支援をすべき。 ・義務教育における学校給食について、地産地消の構想が含まれていると良い。 ・パラスポーツの種目には、老若男女を問わず、障がい者と健常者の区別なく取り組めるものがある。昨年のパラリンピック以降、インクルーシブ及び生涯スポーツとしてメディアの注目度も高く、県内でも千葉市、浦安市、市原市等がPR及び地域活性化の一環として体験会・練習会、イベントや大会の開催を支援している。コロナ禍の中で積極的な推進は難しいと思うが、八千代市でも共生ボーダーレスな未来へ向けたポジティブな取り組みとしてパラスポーツの普及を推進してほしい。
第5章 産業が元気なまちづくり	農業従事者の高齢化がますます進んでいると感じる。耕作放棄地が拡大していること、有害鳥獣の被害が増えていること等は、マンパワー不足にも原因があると思う。新規就農を目指している人へ八千代市で農業を行うことの魅力やメリットを広く強くPRする具体的な方策（広告キャンペーンやイベント・フェアなど）が必要ではないか。
第4部 計画の推進のために	中長期的な計画ではPDCAサイクルと市職員の異動が噛み合わない意識が変わってしまう。計画構想の段階から進捗管理へと移行する中で全体像が見失われがちである。